

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 3 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	○チームでつくる介護計画とモニタリング ○個別の記録と実践への反映 概ね介護計画に基づき援助できているが、細かい手法や声掛けの方法が援助員によって違いがある。	介護計画の見直しを図ると共に、アセスメント・モニタリング時に援助員の意見や手法を汲み取り、介護計画に反映していく。	平成23年度グループホームの目標を「ケアプランに基づく個別ケアの統一を図る」とし、入居者に対する直接的援助・間接的援助における声掛けや援助方法の統一を主眼とする。	12ヶ月
2	35	○災害対策 年2回の法人合同での避難訓練を実施しているが、グループホーム個別での実践訓練は行っていない。	グループホーム主体の避難訓練を地域と連携し、実施に向けて検討する。	平成23年3月に開催した、平成22年度第6回の運営推進会議において平成23年度の岩崎原地区の防災訓練と連携して開催する旨を検討し、実施に向けて進めていく。	12ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 日常的なショッピングや散歩・外食は実施しているものの、入居者とご家族が一緒に楽しめる機会を増やしていきたい。	本年度はグループホーム内で2回の家族会を実施した。次年度は、行楽などを一緒に出かけられる立案・計画・実施を図る。	家族会を兼ねて、グループホーム内での会食、入居者・ご家族と一緒に楽しめる行楽の2回を計画し、家族会の代表と実施に向けて進めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。